

拝啓 初冬の候、エル・エス会会員様に於かれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

また平素は心我の活用から周りの方へ善き影響力を与えて頂きまして、心より御礼申し上げます。

今年も早々と師走に入ってきました。日に日に寒さも厳しくなっております。私たちの身体は冷えを嫌うものでありますが、また考えも冷え込むことは避けたいもので、これは人とお付き合いでも言えることでもあります。さらに日々の努力も冷え冷えとなることは避けていきたいものがあります。

私達が有する心我パワーは人に命の熱を与えてくれます。

だんらん

それは細胞にも心にも、そして家には団欒を・・・、人付き合いやお仕事などにおきましても、努力が形となり、喜びという熱が全身を駆け巡っていくのです。

このような幸せの流れの中にある会員の皆様には、何事にも温かく、そして情熱を持たれて接して頂きたいと願っているところでもあります。

それは考えにも温かみを保ちながら、また仕事には情熱を以て向かう姿勢を保ちながら、日々の努力をお願いするところでもあります。

皆さまが抱えている願いに対しては、心の力を小さく捉えてしまうのではなく、自分の限らない可能性を信じて頂きまして、今この時から・・・、気付いた時から・・・、縁付いた時から・・・、心を重んじる行動へと移行して頂きまして、有意義な時間を過ごして頂きたいと考えております。

要するに不幸の始まりとなるのは、私たちが願いに心が囚われていくことでもあります。

それは宇宙の不穏分子に心が影響を受けているからなのです。

話しは変わりますが、心を重んじるとは・・・？

倫理観もそうなのですが、それだけを優先させるのではなくて・・・、行動を起こす前に心我パワーを送念するといった事が心を優先させていくこととなるのです。

それは行動の中に心が存在しているからであります。

精神面はといいますと、それは後々整っていくものであり、最優先事項としましてはまずは行動からということですね。心の行動(努力)が未来をつくるのであれば？ 一生懸命に考え込んでいても？

その思いを行動へ移さなければ元の木阿弥となつてしまいます。決して難しいことはありません。

ただ行動する前に送念をするといったことで、それが心を優先することとなつていくのです。

エル・エス会の皆様は絶えず人の為になるチャンスがつくられていて、その人の為になる力は心我に在るとし、その環境はエル・エス会の交流でしっかりと守られているということ、忘れずに不安なく励んで頂きたいと考えております。

このようにして私たちの元気で心豊かな未来は、心我の活用から人の為になり人に必要とされ人に愛されていく事から、自分の存在感(存在価値)を掴んでいく事が出来ていくのです。

大みそかのゆく年くる年には、皆様へ向けまして一斉送念をさせて頂きます。

またブログに於きましても皆様には元旦零時丁度にアップいたしました You Tube にて心我パワーを受けて頂けます。

来年令和三年が皆様にとりまして飛躍の年となりますことを、心より念じております。

末尾になりましたが、今年も皆様の笑顔に支えられ勇気と元気を頂きながら、やって来られたことをスタッフ共々心より感謝致しております。

今月のインスピレーション！

「年の瀬に、全て流して前向きに！」

敬具

令和二年十二月吉日

ライフステップ 会長 山下昌弘